

大学名：愛媛大学

住所：愛媛県松山市文京町3

電話番号：089-927-9000 (代表)

養成開始：2008年度



愛媛大学総合型地域スポーツクラブでの指導風景

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

愛媛大学教育学部学校教育教員養成課程保健体育専修並びにスポーツ健康科学課程では、健康運動指導士を子どもから高齢者までの様々な年代に対して、科学的根拠に基づく運動指導を行うための知識と指導力を保証する重要な資格と位置づけています。認定試験の受験者数は年々増加傾向にあります。学生の指導は、本学部保健体育講座の全教員10名、及び医師免許を有する本学教員等が主に担当しています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

保健体育専修では教員免許の取得が卒業要件であり、スポーツ健康科学課程においてもほとんどの学生が教員免許を取得するための知識、実技力、指導力、コミュニケーション力等の涵養を目指した勉強をしています。特に授業の目標、指導計画、展開等を考える学習指導案の作成に関する学びは、成人を対象とした健康づくりの運動指導においても非常に有効に働いています。「何をねらいとして」「指導内容をどのように展開していくのか」等のポイントを確認しながら指導計画を立てることがスムーズに行われています。

我が大学の魅力・PRポイント

愛媛大学では2006年4月に全国の国立大学法人では初となる総合型地域スポーツクラブを設立しました。本クラブでは9つのスポーツ教室を教員がサポートをしながら学生主体で開催しており、学生は必ずいずれかの教室に所属して、教室の企画・運営や運動指導を行います。1年次の役割は教室の運営や指導の補助ですが、回生が上がる毎にその責任は重くなり、4年次においては運営・指導の全てを任せ、毎回の教室の指導内容・方法を学生たちが話し合いを通じて工夫しています。

このように、4年間にわたる実践型の授業カリキュラムと総合型地域スポーツクラブの活動をリンクさせ、知識・指導力・マネジメント力を身につけています。

その他（今後取り組みたいこと等）

本学教育学部のゼロ免課程の廃止に伴い、健康運動指導士の認定校を如何にして継続できるか、現在検討中です。